



(救助訓練)

平成30年の救急活動状況は、出動件数3,391件、搬送人員3,254人で前年と比較すると出動件数252件、搬送人員237人が増加しました。

これは1日平均9件、約2.6時間に1件の割合で救急隊が出動し、市民23人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

また、救助出動件数は38件となっています。



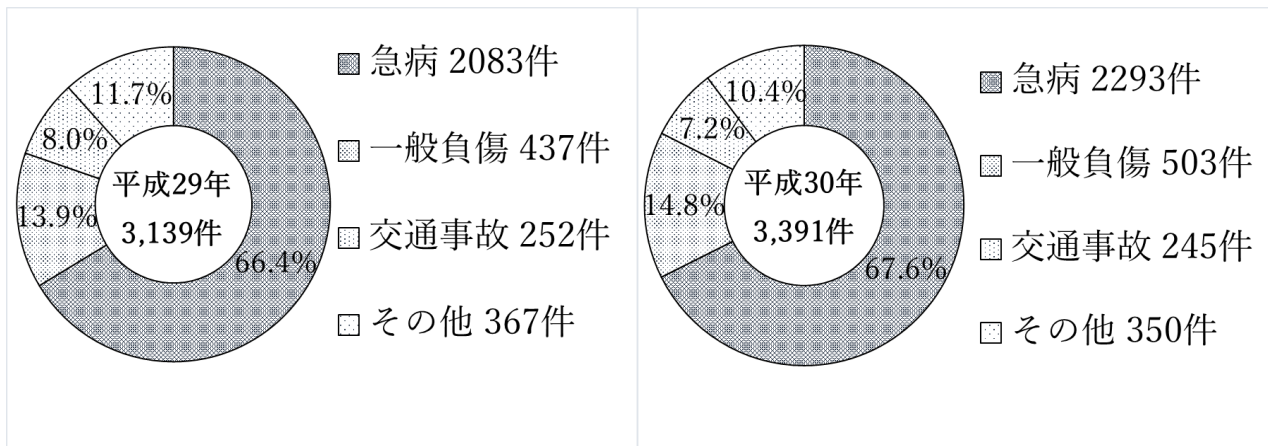
(救急訓練)

- 平成29・30年救急出動統計表
- 事故種別比率表
- P A連携事故種別比率表
- 年齢・程度別搬送人員
- 時間別出動件数
- 月別出動件数
- 曜日別出動件数
- 救急講習会実施状況
- 事故種別救助出動件数
- 事故種別救助出動車両状況

## 平成29・30年救急出動統計表

区 分		救 急 事 故 種 別														
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他
平成 29 年	出動件数	3,139	10	1	4	252	32	31	437	6	27	2,083	234	0	0	22
	搬送人員	3,017	2	0	1	253	32	32	426	6	20	2,012	233			
平成 30 年	出動件数	3,391	9	1	2	245	27	18	503	6	30	2,293	237	0	0	20
	搬送人員	3,254	1	1	1	259	27	18	496	6	25	2,183	237			

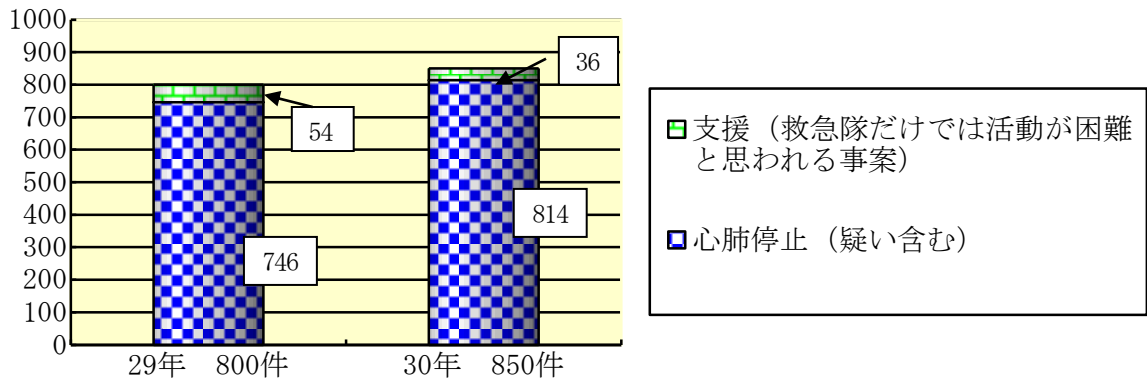
### 事 故 種 別 比 率 表



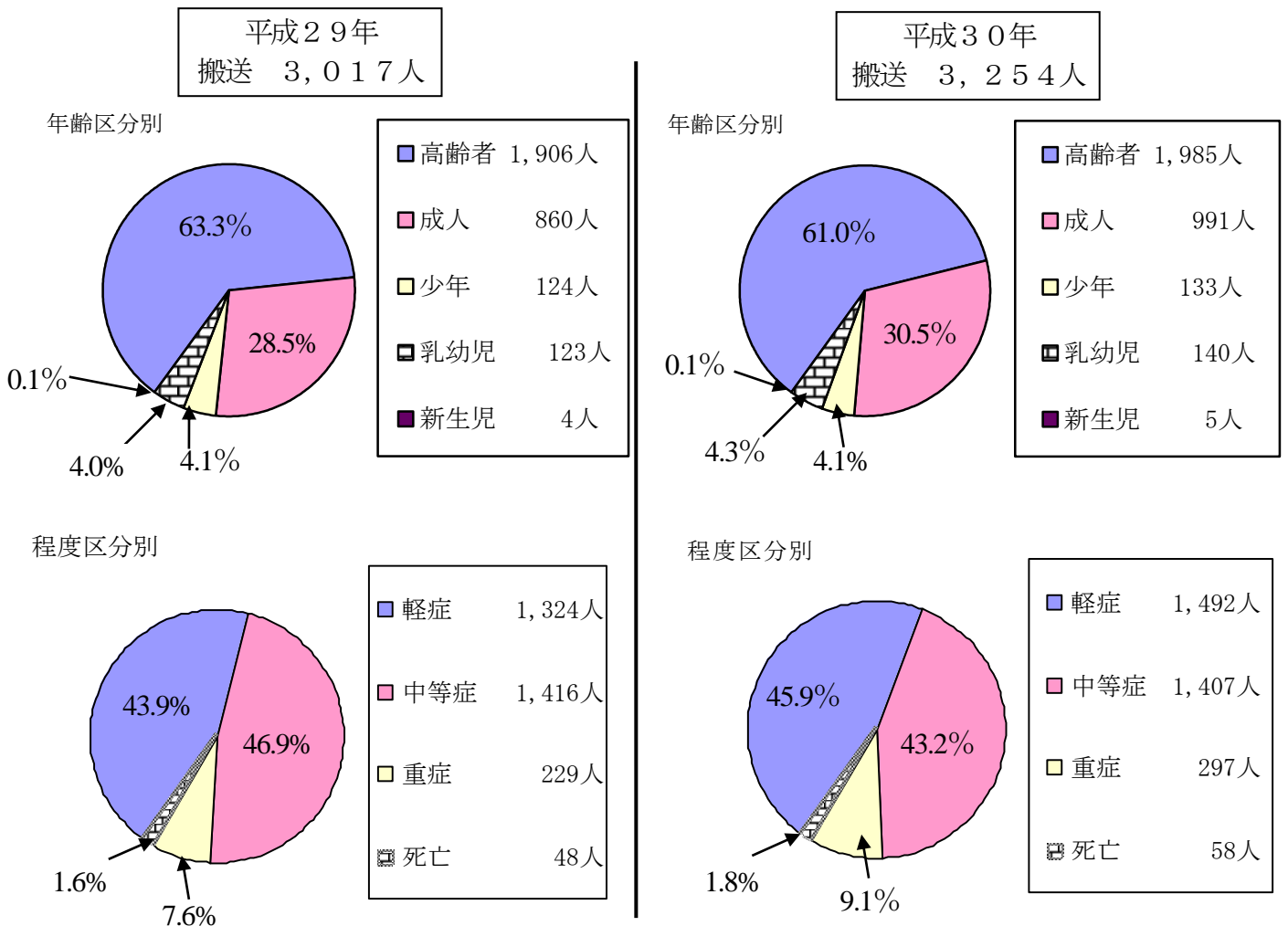
平成30年救急出動件数は急病が最も多く、2,293件(67.6%)次いで一般負傷503件(14.8%)、交通事故245件(7.2%)で以下、転院搬送237件の順となっています。

前年と比較すると、急病210件、一般負傷66件、転院搬送が3件の増加で、交通事故7件の減少となっています。

## P A 連携事故種別比率表



## 年齢・程度別搬送人員



### 程度区分 (医師の診断に基づく)

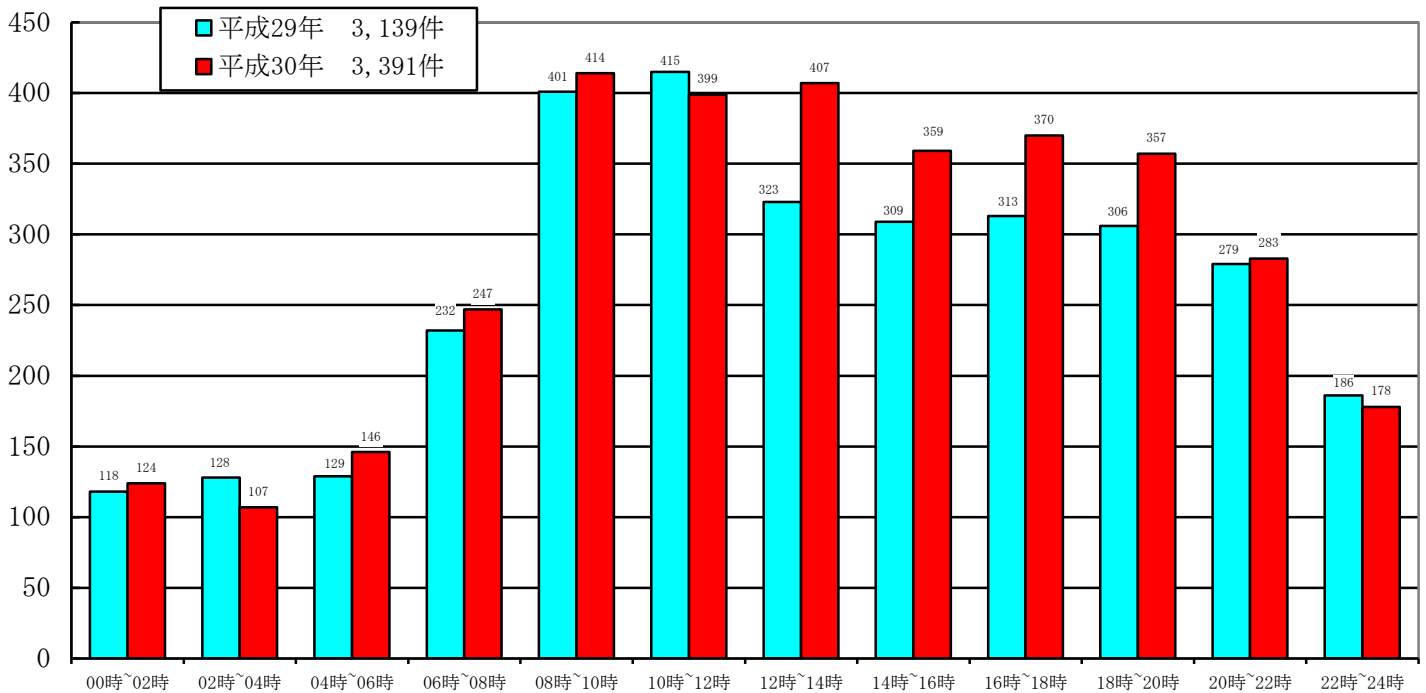
- 死亡 初診時に死亡が確認された者
- 重症 傷病程度が3週間以上の入院を必要とする者
- 中等症 傷病程度が重症又は軽症以外の者
- 軽症 傷病程度が入院加療を必要としない者

### 年齢区分

- 新生児 生後27日までの者
- 乳幼児 生後28日から6歳までの者
- 少年 7歳から17歳までの者
- 成人 18歳から64歳までの者
- 高齢者 65歳以上の者

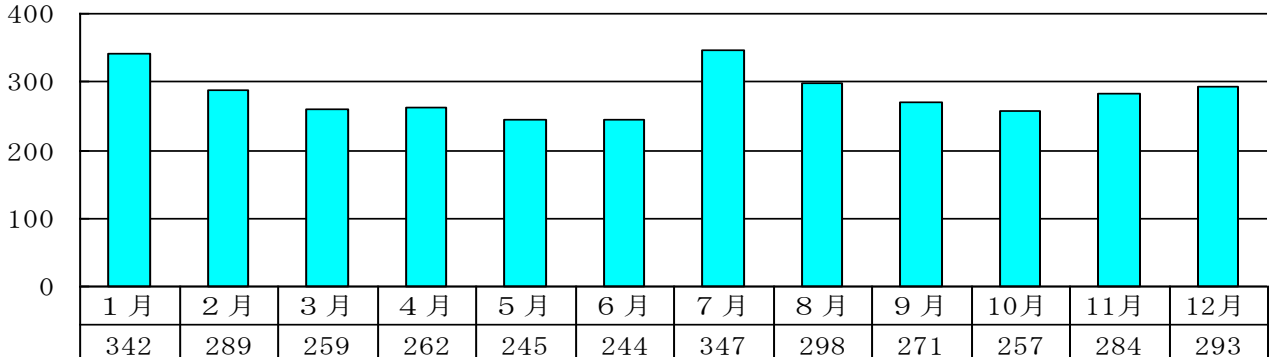
## 時間別出動件数

(平成29・30年中)



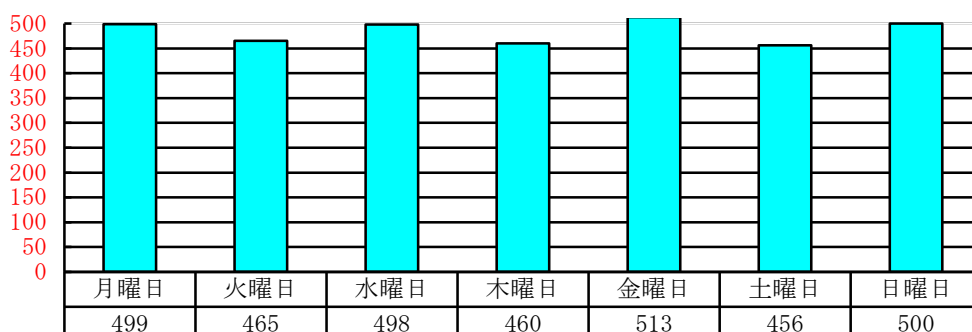
## 月別出動件数

(平成30年中)



## 曜日別出動件数

(平成30年中)



## 救急講習会実施状況

年	回数	救急講習会 参加人数	うち普通救命講習		うち上級救命講習		うちエピペン講習		うち応急手当普及員 ・指導員講習	
			回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人員
28	176	4,904	47	438	1	15	0	0	0	0
29	157	4,016	45	346	2	20	0	0	4	6
30	171	4,481	45	358	2	20	1	38	1	2

### ※市内の一部公共施設の屋外にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。

犬山市では、市内のコンビニエンスストアにご協力いただき、平成27年12月1日からAEDを設置していましたが、平成30年9月1日より市内の一部公共施設に、AEDを屋外専用の収納ボックスに入れて設置しました。

これにより市民の皆さんが、24時間いつでも誰でもAEDを利用することが可能なAEDが増えました。

（注）AED設置コンビニエンスストア数 30店舗（平成31年4月1日現在）

AED屋外設置公共施設数 17施設（平成31年4月1日現在）

地域のランドマーク的な役割を持つ公共施設及びコンビニエンスストアにAEDを設置することにより、救命率のさらなる向上が期待できます。



## 事故種別救助出動件数

(平成30年中)

種 別 件 数	火災	交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	その他	ガス酸欠事故	自然災害	合計
出 動 件 数	0	7	3	0	16	12	0	0	38
活 動 件 数	0	5	2	0	5	5	0	0	18
救 助 人 員	0	6	1	0	5	6	0	0	18

## 事故種別救助出動車両状況

(平成30年中)

種 別 車 両 別	火災	交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	その他	ガス酸欠事故	自然災害	合計
救 助 工 作 車	0	7	3	0	16	12	0	0	38
はしご自動車	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防ポンプ自動車	0	0	0	0	1	2	0	0	3
救 急 自 動 車	0	11	2	0	16	13	0	0	42
その他の車両	0	0	2	0	0	0	0	0	2
合 計	0	18	7	0	33	27	0	0	85